

# 行政報告

第7回市議会定例会における行政報告の概要をお知らせします。

## 新たな津波浸水想定 の公表について

「津波防災地域づくりに関する法律」に基づき、11月15日、県が新たな津波浸水想定を公表しました。平成25年度想定と比較すると、津波水位、浸水面積ともに前回値を上回っています。

これに基づき、今後、沿岸地域の皆様と避難場所などを話し合い、地域の実情に合った新たな津波ハザードマップの作成を進めます。

## 「住民票等のコンビニ交付の開始」 について

マイナンバーカードを利用した住民票等のコンビニエンスストアでの交付を、1月15日から開始します。交付できる証明書は、住民票、印鑑証明書、戸籍謄本・抄本、戸籍の附票および所得課税証明書であり、手数料は市役所窓口での取扱よりも50円安くなります。

コンビニエンスストアでの交付により、市民や当市に本籍がある皆様の利便性の向上を図るとともに、交付の際に必要なマイナンバーカードの普及に努めます。

## 地域高規格道路 松本糸魚川連絡道路の 一部区間ルート帯決定について

11月30日の県知事定例記者会見において、松本糸魚川連絡道路の小滝から糸魚川インターチェンジ間の「ルート帯決定」が公表されました。

この決定を受け、国、県と一層の連携を図り、一日も早い事業化に向けて、取組を進めます。

## 「駅北大火に対する義援金」 について

全国の皆様から寄せられた義援金は、12月15日現在、13,667件、約8億1,600万円です。これまで5回にわたり、約7億9,000万円を被災された皆様へ配分し、生活再建と事業再興などに活用させていただきました。残りの約2,600万円は、今後、配分委員会を経て、被災地を支援する団体等へ配分させていただきます。

また、受付は、大火から1年が経過し、1つの区切りを迎えることから、12月29日をもって終了させていただきます。

この他、市が行う復旧、復興事業に活用して欲しいと寄せられた見舞金は、12月15日までに482件、約1億6,800万円で、今後も受付を継続します。

これまでの多くの皆様からのご支援に心から感謝申し上げますとともに、一日も早い復興に向けて、全力で取り組みます。

日本政府観光局主催



## 美食総選挙 ベニズワイガニに栄冠

中国人観光客の「日本の味覚ナンバーワン」を決める美食総選挙のインターネット投票で、新潟県のベニズワイガニが海鮮部門の第1位に輝きました。青森県のマグロ、福井県の越前ガニ、山口県のフグ、広島のカキなど全国の味自慢を抑えてのトップ当選です。

ベニズワイガニの紹介ページには、代表的な施設としてマリンドリーム能生が大きく紹介されています。

政府観光局とは、外国人旅行者の誘致活動を行う政府機関のことで、世界の主要な国々が政府観光局を有し、熾烈な外客誘致競争を展開しています。日本政府観光局は、東京オリンピックが開催された1964年、産声をあげ、50年間にわたって訪日外国人旅行者の誘致に取り組んできた日本の公的な専門機関です。

新潟県

### 日本海第一螃蟹直销店“マリンドリーム能生”，日本红雪蟹吃个够！

位于新潟县糸鱼川市能生町的“マリンドリーム能生”（海洋之梦能生）店，不仅是一个站点名称，而且是日本海一侧最大规模的螃蟹直销店。里面有一家当地渔民开设的名为“蟹屋小巷”的街铺，堪称当地螃蟹品质最高的店！一直以日本海产红雪蟹的绝好品质闻名遐迩。



<http://www.welcome2japan.cn/vj/food/ranking/>  
ベニズワイガニ紹介ページ(中国語)から ※一部加工してあります。